

2022年（令和4年） 研究業績

講座名： 緩和医療学研究室

所属長名： 水嶋章郎/服部信孝

区分	番号	学位論文	全著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年; 巻(号): ページ番号	国際共同
英文原著	1	*	Watanabe A, Ishida M, Shibata M, Fujimoto T, Mizushima A, Takeyama A, Imamura Y.	ONE-YEAR OUTCOMES OF METAMORPHOPSIA AND RETINAL DISPLACEMENT AFTER EPIRETINAL MEMBRANE SURGERY.	Retina. 2022 Sep 1;42(9):1756-1761.	
英文原著	2		Watanabe A, Ishida M, Takeyama A, Ichikawa Y, Mizushima A, Imamura Y.	Surgical Success Rate of Scleral Buckling Surgery and Postoperative Incidence of Cystoid Macular Edema: 10 Years of Experience at a Single Academic Hospital.	J Clin Med. 2022 Sep 10;11(18):5321.	
英文原著	3		Watanabe D, Kimura T, Yanagida K, Yoshida T, Kawae N, Nakamura T, Kajihara H, Mizushima A.	Feasibility of assessing male osteoporosis using MRI IDEAL-IQ sequence of proximal femur in prostate cancer patients.	The Aging Male. 25(1): 228-233 (2022)	
英文原著	4		Usui Y, Miura T, Kawaguchi T, Kosugi K, Uehara Y, Kato M, Kosugi T, Sone M, Nakamura N, Mizushima A, Miyashita M, Morita T, Yamaguchi T, Matsumoto Y, Satomi E.	Palliative care physicians' recognition of patients after immune checkpoint inhibitors and immune-related adverse events	Support Care Cancer, 2022; 30(1): 775-784.	
英文原著	5	*	Uehara Y, Matsumoto Y, Kosugi T, Sone M, Nakamura N, Mizushima A, Miyashita M, Morita T, Yamaguchi T, Satomi E.	Availability of and factors related to interventional procedures for refractory pain in patients with cancer: A nationwide survey	BMC Palliat Care, 2022; 21(1): 166.	
英文原著	6		Usui Y, Kosugi K, Nishiguchi Y, Miura T, Fujisawa D, Uehara Y, Kawaguchi T, Izumi K, Takehana J, Matsumoto Y.	Parenting Experiences of Cancer Patients with Minor Children and Their Conversations about the Possibility of Death: A Cross-sectional Web-based Survey for an Online Cancer Community	Support Care Cancer, 2022; 30(9): 7715-7720.	
英文原著	7		Chitose H, Kuwana M, Miura T, Inoue M, Nagasu Y, Shimizu R, Hattori Y, Uehara Y, Kosugi K, Matsumoto Y.	A Japanese Nationwide Survey of Nutritional Counseling for Cancer Patients and Risk Factors of Burnout among Registered Dietitians	Palliative Medicine Reports, 2022; 3(1): 211-219.	
英文原著	8		Ikari T, Hiratsuka Y, Shao-Yi Cheng, Miyashita M, Morita T, Mori M, Uneno Y, Amano K, Uehara Y, Yamaguchi T, Maeda I, Inoue A.	Factors associated with good death of patients with advanced cancer: a prospective study in Japan	Support Care Cancer, 2022; 30(11):9577-9586	
区分	番号		発表者名	発表タイトル (題目・演題・課題等)	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Yanagida K, Watanabe D, Yoshida T, Nakagawa T, Mizushima A.	The effect of vibegron as add-on therapy to alpha 1-blocker on the sexual function and overactive bladder symptom in patients with benign prostatic hyperplasia.	19th Urological Association of Aisa Congress. Oct 5-8, 2022, Sydney, Australia.	
国際学会発表	2		Kosugi T, Matsumoto Y, Uehara Y, Sone M, Nakamura N, Morita T, Mizushima A, Miyashita M, Yamaguchi T, Satomi E	Barriers to interventional procedures for refractory cancer pain in Japanese designated cancer hospitals: A nationwide survey	IASP 19th World Congress on Pain, 19-23 Sep 2022, Toronto, Canada	
国際学会発表	3		Kashia Goto, Daisuke Watanabe, Kazuki Yanagida, Takahiro Yoshida, Akemi Yamashita, Norikazu Kawae, Shinobu Mizushima, Shigeko Okuno, Hajime Kajihara, Akio Mizushima	The predictive role of sarcopenic obesity on the overall survival and its association with nutritional parameters in patients with renal cell carcinoma	15th International Conference on Cachexia, Sarcopenia & Muscle Wasting. Portugal, Lisbon 25th Jun 2022 (24th Jun 2022-26th Jun 2022)	

区分	番号	学位論文	著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年; 巻(号): ページ番号	国際共同
和文原著	1	*	瀬川博子、奥野滋子、山田和夫	終末期の高齢がん患者に提供された医療が患者家族の 思いに与えた影響	臨床死生学、2022; 26(1): 58-66	
区分	番号		著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年; 巻(号): ページ番号	国際共同
和文総説	1		奥野滋子	希望する場所で生活し旅立つことを支援する	がん看護、2022; 27(1): 75-78	
和文総説	2		奥野滋子、森谷記代子、水嶋章郎	ペインクリニシャンが在宅で痛み治療を行うことの意味	ペインクリニック、2022; 43(臨時増刊号): S160-S170	
和文総説	3		奥野滋子、森谷記代子、水嶋章郎	医療上の意思決定に死生観は大きな役割を持つ	精神科、2022; 41(4): 527-532	
和文総説	4		奥野滋子	地域医療の現場で死と向き合う	臨床死生学、2022; 27(1): 22-27	
区分	番号		著者名	書籍名	出版社名, 出版年, ページ番号等	国際共同
和文著書	1		上原優子, 松本禎久	輸液. 緩和ケアレジデントマニュアル. 森田達也・木澤義之監修 西智弘・松本禎久・森雅紀・山口崇編集	医学書院, 2022年, pp160-164	
和文著書	2		上原優子, 水嶋章郎, 井関雅子	がん性疼痛に対する各種療法. 持続静脈内注射法. がん性疼痛薬の使い方. 花岡一雄 編集	克誠堂出版, 2022年, pp280-286	
区分	番号		発表者名	発表タイトル(題目・演題・課題等)	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1		渡邊天翔、石田政弘、竹山明日香、市川良和、水嶋章郎、今村裕	強膜バックリング手術の治療成績と術後に発症した嚢胞様黄斑浮腫の特徴	第76回日本臨床眼科学会、東京、2022年10月13日-16日	
国内学会発表	2		高野俊一郎、今村 裕、市川良和、渡邊天翔、竹山明日香、石田政弘、庄司拓平、篠田 啓	黄斑上膜のOCT分類と網膜水平移動、変視量との相関	第61回日本網膜硝子体学会総会、大阪、2022年12月2日-4日	
国内学会発表	3		柳田和己、渡邊大祐、吉田剛大、中川徹、山下朱生、三浦邦久、石原哲、水嶋章郎	糖尿病に合併した後腹膜膿瘍の術後に高気圧酸素療法を行った一例	第56回日本高気圧環境・潜水医学会学術総会、佐賀、2022年10月29-30日	
国内学会発表	4		中村貴大、川江大一、武田匠太郎、飯塚裕美、大森悠、高橋弘武、小野寺杏梨、池田到、村田修一、渡邊大祐	LAVA-FLEX法を用いた非造影頸部MRAの有用性	第38回日本診療放射線技師学術大会、神戸、2022年9月16-18日	
国内学会発表	5		松本禎久, 上原優子, 水嶋章郎, 小杉寿文, 里見絵理子	がん診療連携拠点病院における難治性がん疼痛に対するサドルブロックの実施状況、障壁、教育: 全国質問紙調査	日本麻酔科学会第69回学術集会(神戸) 2022年6月16日~18日. ポスターディスカッション.	
国内学会発表	6		上原優子, 松本禎久, 水嶋章郎, 小杉寿文, 里見絵理子.	がん診療連携拠点病院における難治性がん疼痛に対する脊髄鎮痛法の実施状況と障壁: 全国質問紙調査	日本麻酔科学会第69回学術集会(神戸) 2022年6月16日~18日. ポスターディスカッション.	
国内学会発表	7		松本禎久, 上原優子, 小杉寿文, 曾根美雪, 中村直樹, 森田達也, 水嶋章郎, 宮下光令, 山口拓洋, 里見絵理子	がん診療連携拠点病院における腹腔神経叢ブロック/ 内臓神経ブロックの実施状況、障壁、教育: 全国質問紙調査	第7回日本がんサポーターケア学会学術集会, 下関・ハイブリッド, 2022年6月18-19日. ポスター.	
国内学会発表	8		松本禎久, 上原優子, 小杉寿文, 曾根美雪, 中村直樹, 森田達也, 水嶋章郎, 宮下光令, 山口拓洋, 里見絵理子	がん疼痛に対するメサドン内服治療の実態、障壁: がん診療連携拠点病院以外の病院および在宅療養支援診療所を対象とした全国質問紙調査	第27回日本緩和医療学会学術大会, 神戸, 2022年7月1-2日. ポスター.	
国内学会発表	9		里見絵理子, 松本禎久, 上原優子, 水嶋章郎, 曾根美雪, 小杉寿文, 中村直樹, 森田達也, 宮下光令, 山口拓洋	がん疼痛に対するメサドン内服治療の実態、障壁、教育: 緩和医療専門医・認定医対象全国質問紙調査	第27回日本緩和医療学会学術大会, 神戸, 2022年7月1-2日. ポスター.	

国内学会発表	10	上原優子, 松本禎久, 小杉寿文, 曾根美雪, 中村直樹, 森田達也, 水嶋章郎, 宮下光令, 山口拓洋, 里見絵理子	がん疼痛に対するメサドン内服治療の実態、障壁、教育：がん診療連携拠点病院対象全国質問紙調査	第27回日本緩和医療学会学術大会, 神戸, 2022年7月1-2日. ポスター.	
国内学会発表	11	松本禎久, 上原優子, 水嶋章郎, 小杉寿文, 曾根美雪, 宮下光令, 山口拓洋, 里見絵理子	がん疼痛に対する侵襲的鎮痛法のコンサルト状況と障壁 施設対象全国質問紙調査	日本ペインクリニック学会第56回学術集会, 東京, 2022年7月7-9日. 口演.	
国内学会発表	12	松本禎久, 上原優子, 小杉寿文, 曾根美雪, 中村直樹, 森田達也, 水嶋章郎, 宮下光令, 山口拓洋, 里見絵理子	がん疼痛に対するメサドン内服治療の実態、障壁 日本在宅医療連合学会認定専門医対象全国質問紙調査	第4回日本在宅医療連合学会大会, 神戸, 2022年7月23-24日. 口演.	
国内学会発表	13	吉川征一郎, 難波由喜子, 上原優子, 石崎陽一, 永坂邦彦, 吉本次郎, 岡伸一, 大内昌和, 水野智哉, 高原一裕, 松井亮太, 東大輔, 小濱信太郎, 野本潤, 糸瀬磨, 大塚知博, 八田亮輔, 計良拓夢, 五十嵐萌子, 水嶋章郎	緩和手術症例と緩和ケアチーム介入非手術症例の予後比較— propensity score matchingを用いた検討—	第27回日本緩和医療学会定期学術集会. 2022.7.1-2, 神戸	
国内学会発表	14	朱美霖, 胡愛玲, 渡邊大祐, 渡邊天翔, 陸静雅, 山口琢児, 田淵雅宏, 韓旭英, 高瀬ひかり, 河原田剛, 後藤果志亜, 川江大一, 小林ゆかり, 長谷部和美, 引間直子, 水嶋章郎	農作業体験が勤務ストレスに及ぼす影響についての検討	第38回日本ストレス学会学術総会. 2022.11.26-27. Web開催	
国内学会発表	15	河原田 剛, 渡邊 大祐, 山口 琢児, 胡 愛玲, 田淵 雅宏, 山下朱生, 後藤 果志亜, 渡邊 天翔, 水嶋 しのぶ, 奥野 滋子, 水嶋章郎	術後フレイル高齢患者に対する人参養栄湯の握力・栄養免疫状態への効果	第22回抗加齢医学会総会. 2022年6月17日～19日. 大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）・WEB併用	
区分	番号	講演者名	講演タイトル	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	渡邊大祐	前立腺がん治療に伴う骨強度変化について～骨関連疼痛治療を交えて～	東東京緩和ケアネットワーク講演会, 東京, 2022年10月8日	
特別講演・招待講演	2	里見絵理子	委員会企画シンポジウム2 支持療法の最適化に向けた非ステロイド系鎮痛薬アカデミック・ディテリング：Cancer painの病態	第7回日本がんサポーターケア学会学術大会, 下関, 2022年6月19日	